



令和2年9月1日

関係学校校長各位

公益財団法人公文国際奨学財団
理事長 公文 寛

公文公^{くもんとおる}記念奨学金奨学生の募集及び教員短期海外研修
プログラム参加教員の募集について（依頼）

拝啓

初秋の候、先生には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

標記奨学金の募集につきましては、毎年ご協力賜り、誠にありがとうございます。

本年も、私ども公益財団法人公文国際奨学財団では、国際教育の振興に寄与することを目的として、国際教育を实践する中学・高等学校・中等教育学校に在学している生徒に奨学金（公文公記念奨学金）を支給する事業を実施することとしております。

つきましては、募集要項及び出願必要書類（各2部）を送付させていただきますので、お忙しい中誠に恐縮ですが、下記により貴校生徒の応募にご協力くださるようよろしくお願い申し上げます。

なお、同一校から同一年度に複数の奨学生を採用させていただくことは例年かなり難しい状況ですので、できるだけ2名までの応募にとどめてください。その際、できましたら、国際教育に関係する学科（コース）の生徒を優先してくださるようお願いいたします。

おって、調査書等をご送付くださる際、お手数ながら貴校の学校要覧、学校案内、国際教育関係資料等がございましたら併せてお送りいただければ幸甚に存じます。

また、当財団では、毎年、教員短期海外研修プログラムを実施しております。その募集要項及び参加申請書用紙も合わせて送付させていただきますので、これにつきましても下記により貴校教員の参加申請につきご協力いただければ幸いです（募集要項及び参加申請書用紙は「公文国際奨学財団」サイトからも入手可能です。）

敬具

記

【奨学生募集】

1 願書受付期間 令和2年9月18日(金)～10月9日(金)

2 奨学金の内容

卒業までの間、年額 35 万円～100 万円を支給（返還の要なし。詳細は募集要項をご覧ください。）

3 出願に必要な書類

- ・ 願書、小論文及び返信用封筒（本人又は学校から財団事務局に送付してください。）
- ・ 調査書及び推薦書（学校から直接財団事務局に送付してください。）

【教員短期海外研修プログラム参加教員募集】

1 参加申請書受付期間 令和 2 年 12 月 1 日～令和 3 年 2 月 28 日

2 プログラムの内容（詳細は募集要項をご覧ください。）

- ・ 10 日～6 週間程度の教員海外研修。教員の担当教科は問いません。
- ・ 総額 500 万円（但し、1 件につき 100 万円を限度とする）の範囲内で財団が負担。
- ・ 具体的な研修方法、研修先等は応募者において調査、計画、確保するものとします。

3 申請に必要な書類

参加申請書及び校長推薦書(ともに応募者本人から財団事務局に送付してください。校長推薦書の書式は自由です。)